

## さいたま市インフルエンザ週報(速報)

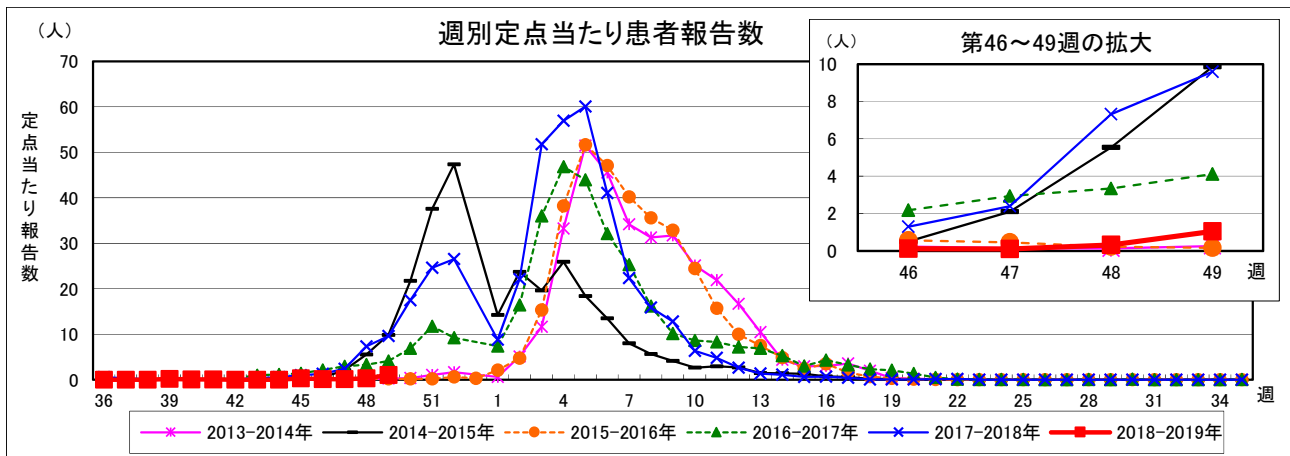
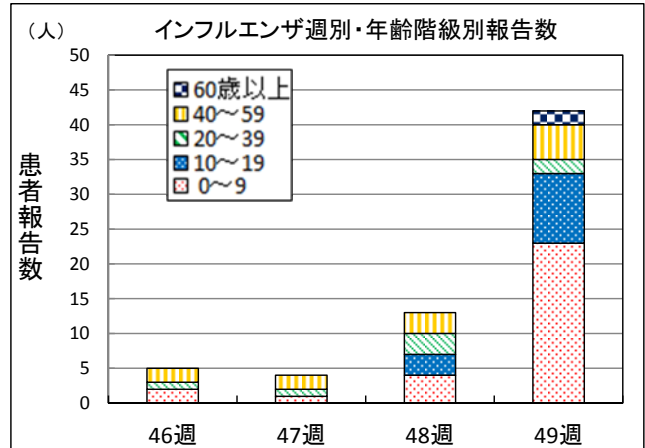
2018-2019 年シーズン 第 49 週(12 月 3 日～12 月 9 日)

### 1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 26 ヶ所、内科 14 ヶ所)からの患者報告数は 42 人、定点当たり報告数は先週の 0.32 人から 1.05 人と増加しました。流行開始の目安となる「定点当たり 1 人」を超え、市内の今シーズンの流行が開始したものとみられます。

埼玉県内の定点当たり報告数は 1.58 人です。

予防及び感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットを励行しましょう。



### 2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 49 週は、学級閉鎖 1 学級(1 校)の報告がありました。

### 3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2018年第49週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	B'北 ア系統
18年第36週 ～18年第45週	0	0	0	0	0	0
2018年第46週	0	0	0	0	0	0
第47週	0	0	0	0	0	0
第48週	0	0	0	0	0	0
第49週	1	1	0	1	0	0
合計	1	1	0	1	0	0

市内で直近の 4 週間(第 46 週～第 49 週)に採取された 1 検体から、A 香港型が 1 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(12 月 11 日作成版)によれば、第 45 週～第 48 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09 が 50 件(73.5%)、A 香港型が 17 件(25.0%)、B 型が 1 件(1.5%)、でした。

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 30 年 12 月 11 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。